

KDKセミナー2017のご案内

AIをテーマに、研究・開発現場などでの技術動向に関してご講演いただくとともに、各種シミュレーションの事例を紹介します。
どなたでも参加可能です。是非お申し込みください。

- ◆日 時 / 2017年10月13日(金) 13:00～17:35 (受付開始12:30)
- ◆会 場 / 富士通九州システムズ 2F 大会議室 (東比恵ビジネスセンターII) 福岡市博多区
http://www.fujitsu.com/jp/group/kyushu/about/facilities/higashihie/ 東比恵1-5-13
- ◆主 催 / 九州デジタルエンジニアリング研究会 (KDK)
http://kdk.firebird.jp/
- ◆共 催 / 北九州商工会議所
- ◆参加費 / 無料 ◆定員 / 100名

《スケジュール》

- 第1部 13:00～14:25** 【司会：株式会社富士通九州システムズ 吉野様】
- 13:00～13:05 ◇開会挨拶 KDK会長 佐賀大学 萩原 世也
- 13:05～13:45 ◇基調講演 安川情報システム株式会社
理事 技術開発本部 本部長 宮河 秀和 様
- 「製造業の事例からみるIoTとAIの活用法」
- 13:45～14:25 ◇特別講演 富士通株式会社 AIサービス事業本部 事業部長 土屋 哲 様
- 「富士通のAI(人工知能)に関する取り組みについて」
- (休憩 14:25～14:35)
- 第2部 14:35～16:40** 【司会：黒崎播磨株式会社 神尾様】
- 14:35～15:00 ◇事例紹介1 福岡県工業技術センター 山本 圭一朗 様
- 「流体解析分野におけるオープンソースの活用」
- 15:00～15:25 ◇事例紹介2 NSプラント設計株式会社
シミュレーションエンジニアリング・ソリューション部 首藤 史 様
- 「CFD-DEM連成解析およびDEM-FEM連成解析による粒子の挙動シミュレーション」
- 15:25～15:50 ◇事例紹介3 エムエスシーソフトウェア株式会社 立石 源治 様
- 「機構－構造－流体システムのご紹介」
- 15:50～16:15 ◇事例紹介4 株式会社電通国際情報サービス 山本 俊介 様
- 「IDCAEを活用したフロントローディング開発の推進」
- 16:15～16:40 ◇事例紹介5 ソリッドワークス・ジャパン株式会社 大澤 美穂 様
- 「スマートマニュファクチャリングを実現するSOLIDWORKSイノベーションプラットフォームの活用」
- (休憩 16:40～16:50)
- 第3部 16:50～17:35** 【司会：佐賀大学 萩原先生】
- 16:50～17:05 ◇インダストリー4.0関連 株式会社野村総合研究所
産業ITイノベーション事業本部付 上級コンサルタント 百武 敬洋 様
- 「九州地域におけるIoT第4次産業革命実証ラボ構想について」
- 17:05～17:30 ◇パネルディスカッション
「AIとCAEの将来について」
- 17:30～17:35 ◇アンケート記入

懇親会 18:05～ 会費 4,000円 場所:博多いねや Tel 050-5798-0200 博多区博多駅中央街6-17, 1F

- ◆駐車場は準備しておりませんので、お車でお越しの方は会場周辺のコインパーキングをご利用ください。
- ◆お申し込みは、下記申込書にてFAX、またはメールにてどうぞ。
- ◆申し込み期限は 10月11日
- ◆お問い合わせは 九州デジタルエンジニアリング研究会 事務局 山口(アイグラフ) まで
TEL 093-644-2397 FAX 093-644-2398 E-mail: ig01yama@nifty.com

有限会社アイグラフ 山口 行 FAX 093-644-2398 <申込み締切り10/11 >

「KDKセミナー」申込書

事業所名		電話番号	
住 所		FAX番号	
氏 名		懇親会	出席 欠席

講演概要

◇基調講演

安川情報システム株式会社

理事 技術開発本部 本部長

宮河 秀和 様

「製造業の事例からみるIoTとAIの活用法」

【概要】

IoTは気になるが、どこから手をつければ良いのか、投資効果も判らない、などお困りの方も多いと思います。安川情報システムは得意のM2M技術とAIを組み合わせ、エンジニアリング系に特化したデータ分析ソリューションを提供しています。本セッションでは熟練者のノウハウを定式化することに成功した事例と産業機器向けの稼働監視・故障予兆・品質AI事例について、紹介いたします。

◇特別講演

富士通株式会社 AIサービス事業本部 事業部長

土屋 哲 様

「富士通のAI(人工知能)に関する取り組みについて」

【概要】

スマートフォンでの音声認識や、囲碁、自動運転など人工知能はここ1-2年で急速に進歩し、普及が加速している。人工知能とは何か、なぜ急速に進歩してきたか、何ができて何ができないか、機械学習やDeepLearning技術の要点を解説するとともに、富士通が取り組むAI適用事例、および、AIクラウドサービスZinraiの概要を紹介する。

◇事例紹介1

福岡県工業技術センター

山本 圭一郎 様

「流体解析分野におけるオープンソースの活用」

【概要】

OpenFOAMは数値流体力学のオープンソースソフトウェアです。オープンソースであるため、無料で導入可能で、カスタマイズが自由にできる点に着目し、流体解析に活用しています。本発表では、計算を行った事例を、計算手順を含めて紹介します。

◇事例紹介2

NSプラント設計株式会社

シミュレーションエンジニアリング・ソリューション部

首藤 史 様

「CFD-DEM連成解析およびDEM-FEM連成解析による粒子の挙動シミュレーション」

【概要】

近年プラント設備、海洋・土木分野などにおいて離散要素法 (DEM: Discrete Element Method) を用いたシミュレーションが活発になってきている。当社では流体解析 (CFD) と離散要素法 (DEM) の連成解析ができるオープンソースCFDEMを公開当初から利用し、解析時間や精度の面からCFDEMが粉体解析業務に使えるレベルにあることを確認してきた。今回の講演ではCFDEMを用いた球形および非球形粒子のCFD-DEM連成解析事例を紹介する。加えて汎用構造解析ソフトMarcを用いたDEM-FEM連成解析事例を紹介する。

◇事例紹介3

エムエスシーソフトウェア株式会社

立石 源治 様

「機構-構造-流体システムのご紹介」

【概要】

MSCでは機構-構造の連成システムの開発を行なってきましたが、この連成システムに流体解析を加えた新たな連成システムの紹介を行ないます。

◇事例紹介4

株式会社電通国際情報サービス

山本 俊介 様

「1DCAEを活用したフロントローディング開発の推進」

【概要】

近年、製品開発において重要な地位を占めているモデルベース開発 (MBD) に対するアプローチとして、電通国際情報サービス (ISID) では1DCAEを活用した取組みを提供しています。講演では1DCAEツール「solidThinking Activate」を使い、要求・機能分析や最適化と組み合わせる手法を事例を交えてご紹介いたします。開発の上流で効果的な設計検討、検証を行うことでフロントローディング開発を推進することができます。

◇事例紹介5

ソリッドワークス・ジャパン株式会社

大澤 美穂 様

「スマートマニュファクチャリングを実現するSOLIDWORKSイノベーションプラットフォームの活用」

【概要】

お客様の業務プロセスに寄り添って機能強化してきたSOLIDWORKSだからこそ提供できるよりスマートなプロセス、ビジネス改革のためのCAD/CAM/CAE/PDM統合ソリューションをご紹介します。

◇インダストリー4.0関連

株式会社野村総合研究所

産業ITイノベーション事業本部付 上級コンサルタント

百武 敬洋 様

「九州地域におけるIoT第4次産業革命実証ラボ構想について」

【概要】

世界で急速に進む第4次産業革命。日本の出遅れ対策としてユーザへのCAD/CAE/PLM関連ソリューション知識の普及・体験・意思決定に役立つ訓練施設的な実証ラボ整備を進めるもの。地元企業の方々から自治体への働きかけは重要なため、本研究会でも検討状況が紹介されます。